

## 国際

### 日中両国間に存在する、さまざまな紛争・緊張・対立関係の「前向き打開」のために 双方が外交努力を—志位委員長が両政府に呼びかけ



岸田文雄首相(右)に申し入れる  
志位和夫委員長=3月30日 国会内



呉江浩中国大使(右)と会談する  
志位和夫委員長=5月4日 都内

#### 互いに脅威とならない | 日本共産党の提言を肯定的に受け止め

日本共産党の志位和夫委員長は、3月30日「日中両国関係の前向きな打開のために」と題する提言を発表し、岸田文雄首相と会談し、提言の内容を申し入れました。

さらに5月4日、中国の呉江浩大使と会談し、提言の内容を申し入れました。双方から肯定的な受け止めが寄せられたのを受け、志位氏は8日、「戦争準備でなく平和の準備を、日中両政府にこの立場での外交を強く求める」と表明しました。

#### 日中両政府 平和と友好にむけた—三つの共通の土台

1. 日中首脳会談共同声明で「互いに脅威とならない」と合意(2008年)
2. 尖閣諸島など東シナ海の緊張について「対話と協議」で解決することを確認(2014年)
3. 東アジアを戦争の心配のない平和な地域にしようというASEANインド太平洋構想(AOIP)に日中両政府も賛意を示す—「提言」から

## 時事

### コロナ5類移行 感染対策は個人判断に



医療費が無料から患者負担となり「受診控え」が心配です。新型コロナ対応の医療体制支援の大幅縮小で、医療が逼迫する危険も増大。政府に命を守る責任を果たすよう強く求めていきましょう。

## 国際

### 岸田氏は「軍事大国化に転換」の見出しに抗議



「米誌タイム5月22・29日号」  
(同誌ホームページより)

米誌タイム(電子版)は、9日に掲載した岸田文雄首相を表紙とする特集記事の見出しで当初「岸田氏は平和主義の日本を軍事大国に転換している」と報道しましたが、日本の外務省の抗議により「平和主義の日本により積極的な役割を与えている」に変更されました。



橋本佳子市議



山中まゆみ市議



敵基地攻撃能力の保有

5年で軍事費43兆円

# 「大軍拡NO!」の 声あげよう

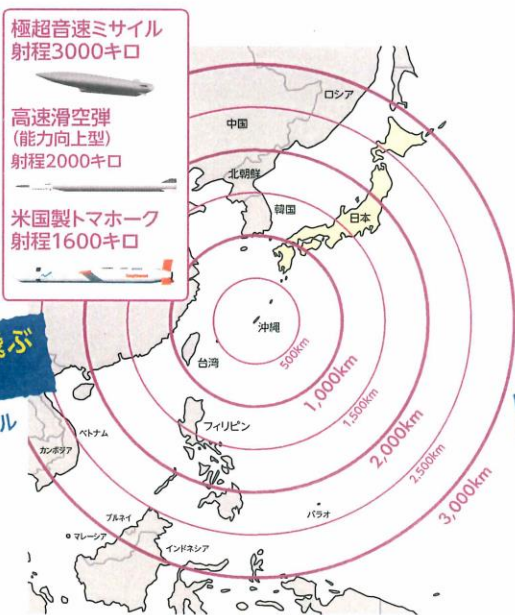
## 日本共産党

敵基地攻撃の能力を持つ、5年間で43兆円もの軍事費拡大——岸田政権、自民党、公明党の暴走で、日本の国のカタチが180度変えられようとしています。春の政治選で、日本共産党を伸ばして「大軍拡NO!」の世論を広げましょう。

### 他国に攻めこむ

「敵基地攻撃能力」の名で導入されるのは、他国の領土の奥深くまで攻めこむ長射程のミサイルです。「専守防衛」を投げ捨て、他国に脅威を与える軍事大国になってしまいます。憲法9条をふみにじる暴挙は許しません。

射程3000km、マッハ5で飛ぶ  
極超音速ミサイル  
敵基地攻撃能力で配備予定のミサイル  
アジア全域を射程に



### 先制攻撃

自衛隊が参加する「米統合防空ミサイル防衛」は先制攻撃をおこなうことを基本方針としています。アメリカの違法な戦争に、米軍の指揮下で参戦——二度と戦争しないと誓った国のやることではありません。

「撃たれる前に撃つ」  
米統合防空ミサイル防衛

destroy or neutralize enemy aircraft, missiles, launch  
ctures and systems both before and after launch, as close  
l of OCA operations is to prevent or disrupt the launch of  
aging them and/or their overall supporting infrastructure  
pabilities used to support OCA include aircraft (manned  
tor, and rotary-wing), AAMs, ASMs, CMs, special

米統合参謀本部の公式方針では、相手国のミサイル  
発射などの「前」にも先制攻撃をおこなうと明記

### 日本が焦土に

政府は「核兵器による報復、も想定し、全国の自衛隊基地に「核シェルター」をつくらうとしています。日本への報復攻撃で、愛する人の命が奪われ、国土は廃墟に——「日本を守る」どころか亡国への道です。

沖縄をはじめ日本中が  
ミサイル列島として標的に

### くらし犠牲

軍事費をムリヤリ5兆円ふやし、2倍にしたら？ 国民の命とくらしが犠牲になってしまいます。逆に5兆円あれば医療費の窓口負担がゼロに——「軍事栄え、民滅ぶ国」の愚はくりかえさせません。

増分5兆円あれば  
医療費負担ゼロに

## 戦争の心配のないアジアへ

### ASEANと協力する「外交ビジョン」を提案

東南アジア諸国連合（ASEAN）は、互いに友好協力条約を結び、徹底した対話によって、東南アジアを戦争の心配のない平和な地域にしました。

ASEANはいま、日本、中国、米国なども参加した「東アジアサミット」を毎年開催し、東アジア全体に平和の流れを広げようとしています。日本共産党は、ASEANと協力し、あれこれの国を排除するのではなく、地域のすべての国を包摂する「平和の枠組み」をつくる「外交ビジョン」を提案しています。

東アジアサミット (EAS)  
ASEAN10カ国+8カ国



### 共産党の提案が「アジア政党会議」の宣言に

アジア地域のすべての政党に開かれたアジア政党国際会議に参加した志位和夫委員長。総会で「外交ビジョン」を提案し、「排他的なブロック政治を回避し、競争より協力を重視」というイスタンブール宣言に賛同しました。

戦争か平和か——真実を伝える **しんぶん赤旗**

日刊紙 月3,497円  
【電子版もあります】  
日曜版 月930円

ネットからの  
お申し込み



見本紙無料  
お申し込み



1部売りやっています  
お近くの（販売スタンド）

